

事業実施主体等取組評価報告書（経営力の強化を目的とした整備事業）

都道府県名	福島県	報告年度	平成24年度						
事業実施年度	市町村名	地区名	整備事業の取組内容	成果目標	目標値		当該年度の目標（A）	Aに対する達成率	点検結果及び講じようとする措置又は点検評価及び講じようとする指導
					計画時	目標年			
平成19年度	国見町	国見町全域	経営構造対策	認定農業者の育成	76	97	97	114.2% (100)	1 認定農業者数は目標を達成した。 2 担い手への農地の利用集積は目標を達成した。 3 家族経営協定の締結数については、目標を達成した。
				担い手への農地の利用集積	303.1	368.6	368.6	155.5% (405)	
					23.4%	28.5%	28.5%	155.5% (31.2)	
			家族経営協定の締結	4	9	9	100% (9)		
平成19年度	郡山市	日和田八丁目地区	経営構造対策	認定農業者の育成	2	5	5	100% (5)	1 認定農業者数は目標を達成した。 2 担い手への農地の利用集積は認定農業者数の増加に伴い、担い手への農地の利用集積が進み前年度から改善したが、平成23年3月に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う影響で事業計画自体を見直す必要があり、集積による規模拡大よりも、現状維持により農業経営の安定を図ることが最優先となったため、農地の利用集積が進まなかった。しかし、農家の高齢化や自己所有機械の老朽化により担い手への農地集積が進んでいることから、認定農業者を中心に農地集積に取り組むよう指導した。 3 環境にやさしい米づくりに対する面積は目標を達成した。 4 大豆生産面積は目標を達成した。
				担い手への農地の利用集積	30.5	59.5	59.5	86.8% (55.7)	
					39.1%	76.2%	76.2%	86.8% (71.4)	
				環境にやさしい米づくり面積	13.6	22.5	22.5	100% (22.5)	
			大豆生産面積	4	12	12	100% (12)		

目標年度	平成23年度	第三者機関 の開催年月日	平成24年8月9日	事業実施主体	伊達みらい農業協同組合	整備施設等	農畜産物集出荷貯蔵施設（選果施設、選果ライン）（国見町）
<p>第三者機関によって審議した内容及び意見 担い手の受益割合の目標達成に努めること。また今後も施設の利用率の維持に努めること。</p>						<p>第三者機関の意見を踏まえて都道府県が事業実施主体に対して指導した内容 (指導内容) 関係機関と連携して、リストアップしている生産者に対して認定農業者への誘導を図り、担い手への受益割合の増加を図ること。</p>	
目標年度	平成23年度	第三者機関 の開催年月日	平成24年8月9日	事業実施主体	有限会社アグリプロ八丁目	整備施設等	地域提案（蘭床シイタケ栽培施設）
<p>第三者機関によって審議した内容及び意見 担い手への農地の利用集積に努めるとともに生産物の安全安心の確保のための生産管理に努めること。</p>						<p>第三者機関の意見を踏まえて都道府県が事業実施主体に対して指導した内容 (指導内容) 認定農業者の増加に伴い、担い手への農地の利用集積が進み、大きく改善が図られているもの、目標には達していないので引き続き農地の利用集積を進めること。</p>	